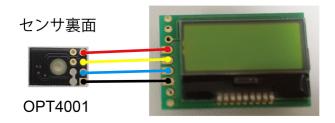


■特徴

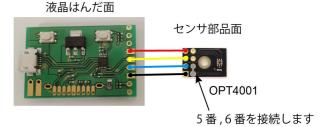
当社なんでもセンサーキットと OPT4001(照度センサ)を接続する際の補足説明書です。

■説明書記載のとおり、センサ基板と4線接続します。配線は30cm位までとしてください。4線を編んだり、ツイストペアにすると不安定になります。このときセンサの受光面は向こう側(裏側)を向きますのでご注意ください。

■OPT4001 との接続



裏側から見た図はこのようになります。



※注意:この写真ではセンサ表面は向こう側を向いています。

- ■OPT4001センサは<u>5番ピンと6番ピンを接続しなければなりません。</u>これはADDRをGNDにつなぐことになります。
- ■単位ルクスは本来 Ix と表記すべきですが、1(いち)と I (エル) が区別しにくいので Lx と表示します。
- ■OPT4001 では 0.01 Lx 単位の細かい桁も算出可能ですが、なんでもセンサーでは小数点以下のルクスは表示ができません。整数で 0 Lx~117440 Lx までの表示範囲となります。
- ■このセンサとの組み合わせでは追加で4つのボタンを取り付ける必要はございません。
- ■室内の蛍光灯では数 100 lx 程度です。明るい場所では数 1,000 lx 位になります。屋外、太陽直下では 10,000 lx 以上になります。
- ■このセンサとの組み合わせでは測定値の最大値・最小値を記憶する機能があります。最小値はOに近い数字、最大値は 117440 kx を超えることはありません。最大・最小値をリセットするには MAX または MIN を表示させて、SET ボタンを長押し(約5秒)します。 MAX/MIN CLEAR と表示されると最大値・最小値の両方がリセットされます。



Copyright © 2025 Strawberry Linux Co.,Ltd. 無断転載・引用を禁止します。 株式会社ストロベリー・リナックス 2025年6月30日 第1版